

平成 30 年 4 月入学 総合研究大学院大学複合科学研究科
極域科学専攻入学者選抜 小論文（5 年一貫制博士課程）

<注意事項>

- ・ 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ・ 試験時間は 60 分です。
- ・ 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- ・ 試験開始の合図後に、解答用紙の指定の欄に受験番号、氏名を記入しなさい。
- ・ 解答用紙は横書きで使用しなさい。
- ・ 解答用紙の 1 行目に、本小論文の表題（タイトル）を書きなさい。
- ・ 解答用紙が複数枚にわたる場合には、すべての解答用紙に受験番号、氏名を記入し、さらに、解答用紙右下の所定の欄に、ページ数を記入しなさい（2 枚の場合には、1 / 2、2 / 2、3 枚の場合には 1 / 3、2 / 3、3 / 3）。
- ・ 解答用紙がさらに必要な場合には、挙手をして監督者に知らせなさい。
- ・ 試験中は机の上の見やすい場所に受験票をおきなさい。
- ・ 試験中に机の上におけるのは、受験票の他、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（手動式のもの）、時計（計時機能だけのもの）です。
- ・ 耳栓は使用できません。
- ・ ハンカチ、ティッシュペーパー、目薬等の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用しなさい。
- ・ 試験時間中は、監督者の指示に従いなさい。従わない場合は退室させることがあります。
- ・ 不正行為と認められた場合は、受験自体を無効とします。
- ・ 試験室に入室してから試験終了までは、試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合を除いて原則として一時退室を認めません。やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従いなさい。一時退室が認められた場合でも、原則として試験時間の延長は認めません。
- ・ 試験終了 5 分前になったら、終了 5 分前の合図をします。
- ・ 試験終了後、問題冊子、解答用紙を持ち帰ってはいけません。

<小論文>

問題：小論文のテーマとして下記①～⑦のいずれか一つを選択して、あなたの考えを述べなさい。

解答用紙の1行目に、小論文の表題（タイトル）を記載すること。
字数は概ね800字（句読点を含む）を目安とする。

- ① 学問の自由と研究者の責務
- ② 地球環境問題とエネルギー利用
- ③ 少子高齢化の進行と社会制度のあり方
- ④ 高等教育と奨学金制度
- ⑤ ビッグデータ活用のメリットとデメリット
- ⑥ 人工知能が人間社会に及ぼす影響と課題
- ⑦ SNS（social networking service）のメリットとデメリット